

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ありすく〜る		
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 6日		～ 令和7年 10月 末日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27 (30)	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 29日		～ 令和7年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 10日		(最終更新) 令和8年 3月 10日

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い敷地や自然環境を活かした外活動と、活動内容に応じた柔軟な支援環境の構築	・広い土地(ありパーク等)を活用した外活動を積極的に実施している ・活動内容や子どもの特性に応じて支援室の使い分けやグループ分けを行っている	・外活動と室内活動のバランスを検証し、より個々の発達に応じた活動プログラムの充実を図る
2	職員間の情報共有とチーム支援体制	・朝礼での支援内容・役割分担の共有を徹底している ・連絡ノート等を活用し、職員間で情報共有を行っている	・振り返りの実施方法をより仕組み化し、支援の質の均一化と向上を図る
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部評価や地域交流の機会が十分とは言えない	・日常業務を優先する中で機会の確保が難しい	・外部評価の導入や地域交流の機会について段階的に検討・実施していく
2	家族支援や保護者同士の交流機会の提供が限定的	・保護者の参加しやすい環境や機会の設定が十分でない	・保護者会や情報共有の機会を検討し、参加しやすい形での実施を目指す
3	支援終了後の当日中の振り返りの実施にばらつきがある	・送迎業務等により時間の確保が難しい場合がある	・翌日を含めた振り返りの仕組みを明確化し、確実に実施する体制を整える ・記録・共有ツールの活用を強化する